
想いに乗せて

金本佐和子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
想いに乗せて

【Nコード】
N2249B

【作者名】
金本佐和子

【あらすじ】
詩です。大切な人を思っ
て書きました。

今あなたに対して笑えるこの瞬間を大切にしたい

生きることよりも死ぬことよりも大切なことはあるかもしれないけど
私はあなたに生きてほしいのです

心の底から叫ぶとき あなたは気づいてくれますか
私が今まであなたに隠してきたこの気持ちに

私の優しさがあなたを守ることなんてない
むしろ傷つけるだけかもしれない
笑っていればいいのでしょうか

悲しい顔なんてあなたの前でしてはいけませんか
じゃあ なぜそんな風に穏やかな顔で微笑みかけるのですか
そんな風に笑われたら 私は微笑みかえすしかないでしょう

逃げ出すことをしないあなたを 私はどう見守ればいいのでしょうか
どうやって守れるというのでしょうか
あなたの気持ちはどこにあるのですか
いつもあなた自身のことを考えてあげていますか

笑って下さい 泣いて下さい そして嬉しいと感じて下さい
一人にならないで思い出して下さい
心から素直になって 語ってください
その言葉を聞かせて下さい

こんなことを言っても あなたには伝わらないのですか
もう 涙も 悲しみも ないのですか
人はあなたを見て何を思うのでしょうか

本当のあなたはどこにいますか
笑って下さい　ここにいて下さい　愛して下さい　もっと思
い出して下さい

あなたの中の思い出はそんなに小さなものですか

もっとあなたの傍にいたい
もっとあなたの香りを感じたい
どうしてもあなたと一緒にいたい

あなたは望まないかもしれませんが
でも　もっと傍に　近くにいたい

自分で自分を傷つけないで下さい
その優しさで

いつか来るのでしょうか
あなたの想いがかなう日が

そんな日が来たなら
私はあなたに　「良かったね」　と言えるのでしょうか
言えない気がします

そのために潰したあなたの人生を　誰が返してくれますか

でも　あなたはきつと言うんでしょうね
「これで　良かったんですよ」と

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2249b/>

想いに乗せて

2010年12月18日18時37分発行